

第66号

平成30年6月15日



市議会だより

■ 2月臨時会

2月15日～2月16日

■ 3月定例会

2月28日～3月16日

発行・下田市議会 編集・議会だより編集委員会 〒415-8501 下田市東本郷1丁目5番18号 ☎0558(22)2220〈直通〉

第79回 黒船祭

平成30年5月18.19.20日



3月定例会の主な議題

18年ぶり一般会計予算100億円超え デスティネーションキャンペーン始まる

※ デスティネーションキャンペーンとは、ＪＲグループ６社と自治体が共同で実施する大型観光キャンペーン

2月臨時会総括

2月15日から16日まで平成30年2月臨時会が開催されました。条例改正案3件と補正予算6件の議案の審議が行われ、9件が原案可決となりました。条例案は、人事院勧告に基づいて下田市の職員給料表を改定する議案、再任用職員の給料表を改定する議案、一般職の任期付職員の給料表を改定する議案でした。

一般会計補正予算では、減債基金積立金（借金返済のために積立てるもの）に9300万円積立てました。その他各種の工事等が終了したことによる予算の減額等があり、差引306万6千円を減額補正しました。国民健康保険事業特別会計など5つの特別会計補正予算もほとんどが事業費確定等による予算を補正する議案でした。

3月定例会総括

2月28日から3月16日まで平成30年3月定例会が開催されました。一般会計及び4特別会計補正予算議案、6人の議員の一般質問、市長の施政方針、指定金融機関の指定についてと字の区域の変更についての2議案、条例の制定議案1件、条例の改正議案12件、新年度の一般会計及び9特別会計予算議案と全部で30議案の審議が行われ、全て可決されました。

新年度の一般会計予算が18年ぶりに100億円を超え、特別会計予算約85億円と合わせて約185億円の大型予算になりました。これは、過疎地域に指定されたことにより、これまで財源確保が困難であった建設関連事業に対して、約7割が普通交付税で措置される

過疎債を活用し、積極的に計上していることが大きな要因です。

予算全体の中で主な事業予算は、光ファイバ網整備事業約1億2千万円、児童手当約2億4千万円、ふるさと応援寄附返戻品約1億円、新庁舎建設設計監理等業務委託（債務）約9千万円、児童扶養手当約1億円、障害福祉サービス費約3億6千万円、生活保護扶助費約7億円などです。ふるさと応援寄附等寄附金の受入予算額は約2億3千万円です。



委員長 鈴木 敬
副委員長 進士為雄
委員 滝内久生 竹内清二
 伊藤英雄 土屋 忍
 森 温繁

条例関係

【議第17号】 指定金融機関の指定について

下田市の公金の収納及び支払いの事務を取り扱う金融機関を平成30年7月1日から平成32年6月30日まで伊豆太陽農業協同組合に指定するものです。

【議第16号】 字の区域の変更について

下田市神子元島南東方およそ150mに位置する250㎡程の島について、その所在を確定するために、下田市神元島の子の区域を変更するものです。

【議第18号】 下田市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

地方公務員の育児休業等に関する法律の改正に伴い、所要の改正を行うものです。

【議第19号】 下田市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について

等級別基準職務表に新たに職務（徴収統括監）の内の

容を追加することに伴い、改正するものです。

【議第20号】 下田市子ども医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について

県の少子化対策の一環として、医療助成を15歳から18歳に拡大することに伴い、下田市においても18歳まで拡大するものです。

【議第29号】 下田市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について

非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令の改正に伴い、扶養親族加算額を改正するものです。

平成30年度 下田市
一般会計予算

*統合政策課

■公共交通推進事業

1732万9千円
 平成30年度コミュニティバス運行業務委託として、従来の下田駅・賀茂逆川路線運行方式を須郷・北湯ヶ

野・相玉・下箕作を巡回（日5回程度）する方式に10月転換する。その他の地区については、従来どおりです。

■企業誘致推進事業

450万9千円

この事業は、全国各地域で活動するまちづくりプロデューサーや行政マンなどを「教授」として招き、意欲ある市民及び移住者等を「学生」として参加する「授業」を年数回開催して、先進地事例を学び、下田の特性を活かした起業の人材育成を目的にしたものです。

また、その内容を市内各所にレポートとし発行し、下田市内の様々な遊休施設（空き店舗、自然環境等）を活用し、下田市の具体的ケーススタディーに落とし込める授業を展開するものです。

■新庁舎等建設推進事業

9813万円

この事業の主なものは平成30年3月プロポーザル方式によって採用された業者に設計から工事監理業務を

建物完成の平成33年3月まで委託するものです。

*総務課

■光インターネット環境整備事業

1億2655万円3千円

稲梓全域に光ファイバ網を整備する事業者に補助金を交付するもので、動画配信、SNS等サービスの利用を可能にし、住民・観光客の利便向上による定住促進を図り、また、稲梓地域に進出する企業等に必要となる情報インフラを整備することを目的としています。

*福祉事務所

■在宅児童援護事業

7745万2千円

子ども医療費助成を平成30年10月より15歳から18歳まで拡大し、子育て世帯を支援するものです。

6516万円。

中学校就学準備給付金は本年度新規事業で、中学校入学時に保護者の経済的負担を減らすため、一人につき3万円給付するものです。

420万円。

■臨時福祉給付事業

この事業は平成29年度にて終了しました。

■在宅身体障害者（児）援護事業

1億2274万4千円

重度心身障害者タクシー利用料金の助成対象に精神障害者保健福祉手帳1級・2級所持者を加え利用枚数を年5枚から年24枚に拡大し障害者の支援をするものです。200万円。

*防災安全課

■防災施設等整備事業

1億2211万5千円

津波避難施設整備として、下田幼稚園上の避難場所から敷根公園までの避難ルートを確認するために、全長約1200mのうち、避難場所から敷根地内までの避難路整備工事（約500m）及び敷根地内から敷根公園までの避難路整備測量設計業務委託（約450m）の費用です。

4050万円。

避難所施設整備として、

浜崎小学校に、循環型の飲料水兼用耐震性貯水槽（6000リットル）、非常用トイレ（500人3日分）及び非常用電源装置（5.5キロワット）の整備工事をするものです。

8161万5千円。

■消防施設等整備事業

3226万5千円

第2分団第1部（本郷）の消防団ポンプ車と第6分団第2部（大賀茂）の消防団小型ポンプ積載車を更新整備するものです。3100千円。

*生涯学習課

■下田城址地形測量業務委託

託

400万円

下田城址の地形測量を行い、今後の保存及び活用を検討する資料として整備するものです。

■静岡県市町対抗駅伝大会補助金

141万円

この中において、平成30年度補助金に応援バスの費用が含まれました。市民の

代表である選手を市民が直接、会場で応援することが容易になり、選手の高揚に期するものです。

*学校教育課

■奨学振興事業

1623万7千円

同事業は、奨学振興基金を原資に実施する事業です。プログラミング教育関係については、2020年度から小学校においてもプログラミングが必修科目となる等、プログラミングは現在最も汎用性の高い技術であり、ネット環境さえあれば場所を問わず仕事をすることも可能となります。

学校法人角川ドワンゴ学園と連携し、同学園が運営する高等学校のプログラミングコースを活用し、希望する中学生を対象にプログラミング教育を実施し、今後のプログラミング教育に携わる講師も育成するものです。794万円。

英語検定受検推進事業補助金は、生徒の英語力及び学習意欲の向上を目的に実

用英語検定の受験費用を補助するものです。

昨年度までは、準2級以上の受験費用については半額補助としていましたが、今年度からは全額補助とするものです。64万7千円。

■子ども・子育て支援事業

1110万3千円

子ども子育て支援法に基づき、第2期子ども子育て支援事業計画業務委託を平成30・31年度にかけて作成するものです。（平成30年度250万円）。

■学校給食管理運営事業

1億7095万5千円

昨年度までの給食会計については、保護者の皆様からの給食費を学校が徴収し、市の会計を通さずに、食材費は給食センターが業者に支払う私会計で運用しておりました。今年度からは、市が保護者の皆様から直接徴収し、市の一般会計から食材費を支出する公会計に移行することとなりました。

公会計化により、給食会計の透明性、公平性、安全性の向上を図るとともに、

教職員の多忙化解消を図るものです。

また、食材費を一般会計から支出することにより、安定的な食材調達や地元食材の活用等持続的、効率的な食育に取り組むものです。

■中学校再編準備事業

955万7千円

新中学校整備基本計画策定業務（債務）600万円は、昨年度に引き続き、新中学校の整備に伴い、校舎及び屋内運動場等の改築や新設に係る施設概略計画等を作成するものです。

下田中学校耐力度調査業務委託（債務）250万円についても昨年度に引き続き、下田中学校校舎及び屋内運動場の構造耐力等を調査するものです。



産業厚生 常任委員会

委員長 橋本智洋

副委員長 増田 清

委員 進士濱美 小泉孝敬

大川敏雄 沢登英信

条例関係

【議第21号】 下田市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について

国民健康保険法の改正に伴い、国民健康保険税の税率を改める等の所要の改正を行うものです。

【議第22号】 下田市国民健康保険診療報酬支払準備

基金の設置、管理及び処分に関する条例の全部を改正する条例の制定について

国民健康保険法の改正に伴い、国民健康保険事業の健全な財政運営に資するため、所要の改正を行うものです。

【議第23号】 下田市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の制定について

高齢者の医療確保に関する法律の改正に伴い、所要の改正を行うものです。

【議第24号】 下田市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について

平成30年度から平成32年度までの保険料率を定めるとともに、介護保険法の改正に伴い、条文の整備を行うものです。

【議第25号】 下田市計画再開発地区計画武力浜地区再開発地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定について

建築基準法の改正に伴い、条文の整備を行うものです。

【議第26号】 下田市営住宅条例の一部を改正する条例の制定について

うつぎ原市営住宅の一部及び丸山市営住宅の一部を廃止するほか、公営住宅法施行令の改正及び公営住宅法施行規則の改正に伴い、

条文の整備を行うものです。

【議第27号】 下田市都市公園条例の一部を改正する条例の制定について

都市公園法の改正に伴い、条文の整備を行うものです。

【議第28号】 下田市都市公園の設置基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

都市公園法施行令改正に伴い、運動施設の敷地面積の割合を定めるほか、所要の改正を行うためです。

平成30年度 下田市
一般会計予算

*市民保健課

4536万円

■コンビニ交付システム導入業務委託
住民票等のコンビニ交付システム導入に係る業務委託料です。債務負担行為とし、期間は平成30年度から平成31年度まで、4536万円の範囲内で平成30年度において締結し、平成31年度に支払うものです。

住民票等コンビ二交付は、平成31年8月より開始予定です。

■国民健康保険費

2億1674万8千円

主なものは、保険基盤安定操出金1億2892万円、で低所得者の健康保険税負担を緩和し、国保財政基盤の安定を図るものです。

■後期高齢者医療費

4億1257万3千円

主なものは静岡県後期高齢者医療広域連合負担金3億1297万4千円です。

■順天堂大学医学部附属静岡病院直通バス事業補助金

52万6千円

順天堂大学静岡病院への直通バス事業への補助金として順天堂大学静岡病院と

(株)南伊豆東海バスと下

田市・東伊豆町・河津町・南伊豆町の1市3町で運行

に対する赤字分を三分の一ずつ補助していくものです。

■母子保健相談指導事業

2513万5千円

主なものは妊婦健康診断委託1126万4千円、新

規事業として産婦健康診査委託120万円、産後ケア委託23万4千円、産婦健康診断委託は産後うつ等の予防や新生児への虐待予防等を

図る観点から健康診断を受けてもらう事業です。産後

ケア委託は産後5か月未満の母子の健康状態や育児不安の解消のための事業です。

*環境対策課

■清掃総務費

170万円

PFIアドバイザリー業務委託として、今後のごみ

処理事業実施を検討するにあたり専門知識を持つ有識者に支援を委託するための

ものです。

■ごみ減量対策費

1332万1千円

主なものとしての指定ごみ袋3種類の印刷に係る経費916万8千円、ごみ袋の販売店に支払う委託料3

76万2千円です。

■ごみ収集費

1億4176万2千円

主なものとして粗大ごみ処理委託1391万円、リ

サイクル分別収集業務委託3700万円、可燃ごみ収集業務委託(債務負担行為)4108万3千円です。

■環境対策費

1647万2千円

主なものとして住宅用太陽光発電システム設置費補助金100万円、猫不妊去勢手術費補助金36万円、こ

れは飼い主のいない猫の増加を防止するもので1匹当たりの不妊手術1万円、去勢手術6千円です。

*産業振興課

■中山間地域等直接支払事業

626万3千円

主なものは稲梓地区七集落協定参加者に対する交付金604万3千円です。

協定の対象農用地域は約

28.8ヘクタールで、参加者は109名です。主な活

動内容としては水路、農道等の管理活動(水路の掃除

・草刈り等)、耕作放棄の

発生防止活動、景観作物の作付、周辺地の管理などです。

農業の生産条件が不利な地域における農業生産活動を継続するため、また、その農業生産活動により洪水や土砂崩れを防ぐ、美しい風景や生き物のすみかを守るといった広い効果をもたらす取組で国及び地方自治体による支援を行う制度です。

■花のまち下田推進事業

163万4千円

主なものはベチュニア、さくら草及びベゴニアの苗の購入費用です。

■オリーブのまちづくり事業

1057万4千円

昨年度から引き続きオリーブのまちづくり事業を展開するもので主なものは地域おこし協力隊員の報償

費250万円、オリーブの

苗木や農園資材の購入等に

220万円、オリーブ栽培普及技術支援事業委託に3

15万円でオリーブの植栽の推進を図ることにより、

担い手の育成や栽培実施者の増加、家庭での利用拡大等に努め、オリーブ文化の

普及と栽培の拡大を推進するものです。

■林業振興事業

1526万5千円

主なものは地域おこし協力隊員2名の報償費500万円、地域おこし協力隊員2名の委託費300万円、間伐事業等補助金611万2千円で間伐事業を補助するものです。

■有害鳥獣対策事業

1675万9千円

主なものは市所有の罾の管理を行う捕獲員の賃金と猪・鹿・サルの上金です。

■水産振興事業

390万9千円

主なものは伊豆漁協が行う下田市魚市場等整備計画支援事業に228万9千円補助するものです。平成29

年度から下田市みなとまち

ゾーン活性化に向け推進する一環として位置づけられて

いる、道の駅開国みなとの活性化にとって下田市魚

市場等整備は道の駅開国み

なととの一体的な活用が必要であることからです。

■漁港小規模局部改良事業

1500万円

白浜板見漁港小規模局部

改良工事費用です。

■商工業振興事業

2199万7千円

主なものは地域おこし協力隊員の報償費250万円、地域おこし協力隊支援事業の委託料150万円、小規模事業指導事業費補助金900万円、住宅リフォーム振興助成金400万円、これは市内建設業者の受注機会の拡大による地域経済活性化と市民の住環境の向上を図るためです。また、新たに中学生以下の子育て世代の世帯に対して住宅改修費用に要する費用150万円が計上されました。

美味しいまちづくりプロ

ジェクト推進事業113万

円は下田ブランド推進事業

下田がんばるゆかたBar

事業、きんめがどくん事業

の補助金です。広告宣伝キ

ャラクター費106万円は

下田のマスケットキャラク

ター“べるりん”の運営経

費として商工会議所への補

助金です。

*観光交流課

■観光まちづくり事業

8520万6千円

主なものは情報発信、地域おこし協力隊員の報償費250万円、地域おこし協力隊支援事業の委託料150万円、地域おこし企業人交流プログラム受入事業の負担金1350万円、下田市観光協会補助金として3200万円、対前年度比100万円の増額で本年はデザインেশョンキャンペーンもあることから、あじさい祭にプライムタイムデーとして、これまでとは違った仕掛けを行うことが主な増額理由となっています。花火大会（白浜、下田納涼、河内）の補助金として118万円5千円、黒船祭執行会は2100万円の補助金です。デザインেশョンキャンペーンに向けて、5月18日に行われる海上花火大会の強化と新たに19日に行われる河内手筒花火の費用、仮設トイレの増強等に

前年比300万円増額しました。田牛観光協会補助金40万円は龍宮窟駐車場の整理誘導、トイレ清掃等に係る経費一部の補助金です。アフターサマープロジェクト100万円は平成28年度まで実施していたサマーフェスタの後継イベントとして「観光」「竹」「まちおこし」にフォーカスしたイベント実施の補助金です。

下田市観光協会への補助金431万3千円はビーチライプカメラ設置分で下田が誇る美しいビーチをライブ放映にて世界中に情報発信するとともに、リアルタイムでの游泳情報や海のコンディションを知らせることと、東京、神奈川など下田市への主要な導線拠点へタブレット型端末を設置し、ライブ映像をリアルタイムで発信しようとするものです。

■広域観光推進事業

1719万8千円

主なものはフラワー都市交流連絡協議会400万円の負担金で今年の総会が下

田で行われるための開催地の増額です。伊豆半島ジオパーク協議会255万円はジオリアの運営費等を15市町で運営する負担金です。静岡県大型観光キャンペーン推進協議会197万4千円はデザインেশョンキャンペーンの実施に伴う負担金、美しい伊豆創造センター28万2千円は伊豆半島13市町等で構成設立された「美しい伊豆創造センター」に対する負担金です。下田・河津・松崎アウトドアツーリズム推進協議会64万8千円は日本を代表するアウトドアブランド「モンベル」のフレンドエリア登録経費の負担金で、県より1/2補助が協議会に交付されます。

■世界一の海づくり事業

2618万6千円

主なものは下田市夏期海岸対策協議会補助金1200万円、各支部に対する助成金、安全確保のためのライフセーバー等の監視費や事業費等の補助金です。まちおこしカジキサポートク

ラブ補助金100万円は第40回国際カジキ釣り大会のサポート、リビエラカップ等の事業実施に対する補助金です。東京オリンピック・パラリンピックホストタウン推進協議会補助金200万円はアメリカのホストタウンに登録されたことに伴い事業を計画、具体化する組織として立ち上げた東京オリンピック・パラリンピックホストタウン下田市推進協議会への補助金です。JPSAジャパンプロサーフィントアード大会補助金40万円は下田市内で開催されるトッププロが参加するサーフィン大会への補助金です。

*建設課

■橋梁維持費

1億3635万円

主なものとして、ゆのものと橋耐震補強工事及び宮渡戸橋架替工事1億2870万円新設改良工事費です。

■都市計画マスタープラン推進事業

6576万1千円

主なものとして歴史的風致維持向上計画策定支援業務委託420万円、景観形成、歴史的風致などを整理し、計画を策定し、それを

基幹に都市計画再生整備事業などの国補助事業を利用しまちづくりの一助と考えています。また旧下田町地区街並み環境整備事業計画策定業務委託として（仮称）

ひものロード整備計画の策定業務に係る費用です。補助金としてみなとまちゾーン大川端活用助成補助金5万円、稲生沢地区温泉旅館活用助成補助金368万6千円です。

■急傾斜地対策事業

561万2千円

主なものは広岡理源山及び西本郷地区の工事施工に対する県への負担金です。

*上下水道課

水道事業会計

■配水及び給水費

9億7833万円

主なものとして給排水施設、給水装置の維持費給水

管修繕費、動力費、施設修繕費用材料費に係る費用です。

■改良工事費

1億7600万円

1350mの白浜地区、中区、一丁目地区、新武山配水池等の送・配水管改良工事、落合浄水場塩素剤注入整備改良工事等の工事請負費用です。

■第6次拡張事業費

8000万円

主なものとして上大沢地区、須原地区、配水管拡張工事と上大沢地区増圧ポンプ場建設工事等の工事請負費7500万円です。

■委託料

965万円

主なものとして水道使用量の検針、料金収納に係る経費と本年度中にコンビニ収納に対応するためのシステム改修費用です。

業務予定量として給水戸数1万2千戸、年間総排水量425万m³、一日平均配水量1万1600m³を予定しています。

下水道事業特別会計

■下水道施設等更新事業

7264万4千円

主なものはストックマネジメント点検・調査及び修繕・改築計画策定業務200万円、マンホール蓋取替工事1100万円、管渠施設耐震工事3100万円です。

議会を傍聴しましょう

市議会へのご意見ご要望をお寄せ下さい



3月定例会

一般質問

滝内 久生（自公クラブ）

- (1) 現庁舎の跡地利用について
- (2) 市内経済の活性化について
- (3) 社会資本整備について
- (4) 有害鳥獣対策について

土屋 忍（自公クラブ）

- (1) 伊豆縦貫自動車道建設に伴う建設発生土活用等について
- (2) 通学路の安全対策について

沢登 英信（日本共産党）

- (1) 市臨時職員等の待遇改善と市民サービス向上について
- (2) 太陽光発電事業による乱開発規制条例の制定について
- (3) 老人憩いの家の用地購入と県道下田南伊豆線の拡幅整備について

進士 為雄（明政会）

- (1) まち・ひと・しごと創生総合戦略について
- (2) 中学校再編に伴う通学路について

橋本 智洋（清新会）

- (1) 庁舎跡地とまちづくりについて
- (2) 観光、誘客について

2月臨時会審議結果

番 号	2 月 臨 時 会 議 案 件 名	審議結果
議第1号	下田市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原 案 可 決
議第2号	下田市職員の再任用に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原 案 可 決
議第3号	下田市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原 案 可 決
議第4号	平成29年度下田市一般会計補正予算（第8号）	原 案 可 決
議第5号	平成29年度下田市国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）	原 案 可 決
議第6号	平成29年度下田市介護保険特別会計補正予算（第3号）	原 案 可 決
議第7号	平成29年度下田市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	原 案 可 決
議第8号	平成29年度下田市下水道事業特別会計補正予算（第2号）	原 案 可 決
議第9号	平成29年度下田市水道事業会計補正予算（第3号）	原 案 可 決

3月定例会審議結果

番 号	3 月 定 例 会 議 案 件 名	審議結果
議第11号	平成29年度下田市公共用地取得特別会計補正予算（第1号）	原 案 可 決
議第12号	平成29年度下田市国民健康保険事業特別会計補正予算（第5号）	原 案 可 決
議第13号	平成29年度下田市下水道事業特別会計補正予算（第3号）	原 案 可 決
議第14号	平成29年度下田市水道事業会計補正予算（第4号）	原 案 可 決
議第15号	指定金融機関の指定について	原 案 可 決
議第16号	字の区域の変更について	原 案 可 決
議第17号	下田市指定居宅介護支援等に係る事業者の指定に関する基準並びに事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の制定について	原 案 可 決
議第18号	下田市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原 案 可 決
議第19号	下田市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原 案 可 決
議第20号	下田市子ども医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原 案 可 決
議第23号	下田市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原 案 可 決
議第25号	下田市計画再開発地区計画武が浜地区再開発地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原 案 可 決
議第27号	下田市都市公園条例の一部を改正する条例の制定について	原 案 可 決
議第28号	下田市都市公園の設置基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原 案 可 決
議第29号	下田市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について	原 案 可 決
議第31号	平成30年度下田市稲梓財産区特別会計予算	原 案 可 決
議第32号	平成30年度下田市下田駅前広場整備事業特別会計予算	原 案 可 決
議第33号	平成30年度下田市公共用地取得特別会計予算	原 案 可 決
議第34号	平成30年度下田市国民健康保険事業特別会計予算	原 案 可 決
議第35号	平成30年度下田市介護保険特別会計予算	原 案 可 決
議第36号	平成30年度下田市後期高齢者医療特別会計予算	原 案 可 決
議第37号	平成30年度下田市集落排水事業特別会計予算	原 案 可 決
議第38号	平成30年度下田市下水道事業特別会計予算	原 案 可 決
議第39号	平成30年度下田市水道事業会計予算	原 案 可 決

《賛否が分かれた議案》

（○：賛成 ×：反対 －：欠席）

番 号	3 月 定 例 会 議 案 件 名	進士 為雄	進士 濱美	橋本 智洋	滝内 久生	竹内 清二	小泉 孝敬	大川 敏雄	鈴木 英敬	伊藤 英雄	土屋 忍	増田 清	森 温繁	沢登 英信	審議結果
議第10号	平成29年度下田市一般会計補正予算（第9号）	○	－	○	○	／	○	○	－	○	○	○	－	×	原 案 可 決
議第21号	下田市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	○	－	○	○	／	○	○	－	○	○	○	－	×	原 案 可 決
議第22号	下田市国民健康保険診療報酬支払準備基金の設置、管理及び処分に関する条例の全部を改正する条例の制定について	○	－	○	○	／	○	○	－	○	○	○	－	×	原 案 可 決
議第24号	下田市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	○	－	○	○	／	○	○	－	○	○	○	－	×	原 案 可 決
議第26号	下田市営住宅条例の一部を改正する条例の制定について	○	－	○	○	／	○	○	－	○	○	○	－	×	原 案 可 決
議第30号	平成30年度下田市一般会計予算	○	－	○	○	／	○	○	－	○	○	○	－	×	原 案 可 決

※議長（竹内清二）は、可否同数の裁決以外は、採決に加わりません。

編集委員会

委員長 橋本智洋

副委員長 鈴木清敬

委員 増田英雄

委員 進藤雄

編集後記

小学校の入学式に行ってきました。一年生をみると緊張している子、ニコニコしている子、親を見つけて小さく手を振っている子、いろいろな子供達がいますがどの子も本当に可愛かったです。出席していたお母さんお父さん達も本当にうれしそうで、我が子の写真を撮っている姿は微笑ましく、とても幸せな気持ちをもたらしました。

市役所にも、夢や希望を持ちやる気にあふれた新入職員が来てくれたことと思います。最初は、うまくできないことや失敗はつきものです。「初心忘るべからず」今年も頑張っていきます。

（伊藤）